

## 公共政策学教育部公共政策学専攻 アセスメント・チェックリスト

### 公共政策学教育部公共政策学専攻の学位授与水準(DP)

DP1	公共政策・公共サービスに関する専門職業人が備えるべき公共性に対する鋭敏な感性と高い正義意識をもとに、地域社会・国内社会・国際社会に顕在・伏在するさまざまな公共的課題を自ら発見できるようになる。
DP2	公共政策・公共サービスに関する専門職業人にとって不可欠な、文系的と理系的とを問わない総合的な学知と思考力とに基づき、あらたな政策・サービスを実現可能なかたちで構想・立案し、あるいは既存の政策・サービスに対して客観的かつ科学的な評価・検証を加えられるようになる。
DP3	公共政策・公共サービスに関する専門職業人がプレゼンテーション・説得・交渉・合意形成などにさいして活用すべき、実践的な能力とスキルが高度に備わる。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	7月、1月	毎年	1～2年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	結果を授業担当教員にフィードバックし、教育方法改善の指針を与える。	公共政策学教育部
2	大学院生調査	随時	1年に1回	1～2年生	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	総合IR室
3	修了時アンケート	2～3月	毎年	修了予定学生	・カリキュラム、研究指導の満足度等	質問紙	学生	カリキュラム・教育制度改革の参考とする。	公共政策学教育部
4	公共政策系専門職大学院認証評価におけるDP・カリキュラム点検	随時	5年に1回	DP・カリキュラム	・DP・カリキュラムの公共政策系専門職大学院基準への適合性	DP・カリキュラムと公共政策系専門職大学院基準との比較	点検・評価関係教員と公益財団法人大学基準協会公共政策系専門職大学院認証評価委員会	公共政策系専門職大学院基準に適合しないDP・カリキュラムを修正する。	公共政策学教育部と公益財団法人大学基準協会